

話題の講義ライブ
LIVE 2012

Today's Program

地球科学入門1-ダイナミクス

KYOTO UNIVERSITY
京都大学

5.18.Fri. at Kyoto

13:00~16:15

鎌田 浩毅 教授



人間・環境学研究科

その時は複数の新聞を買って読み比べよう。答えは端的で、どれもユニークだ。



もう一つ、科学を学ぶ上で大切なことがある。それは因果律、つまり原因と結果の關係に着目することだ。例えば1783年、アイスランドのラカギガル火山が噴火し、火山灰と有毒ガスが大量に噴き出された。アイスランドではそのガスで多くの家畜が死に、太陽光がさえぎられたため、

講義はいつものように、学生の質問に答えることから始まった。海外の大学院に行くべきか。うまが合わない人とのつき合い方は。新聞を読む必要があるのか。：。ライブ感を大切に。先生は、その場で直ちに答えを出していく。箔をつけるためなら大学院など行く必要なし。合わない人と無理してつき合わなくていい。普段はウェブのニュースで十分、興味のあ

講義は先生の本をテキストに進められる。テキストは前もって読み込んでおくことがルールだ。今日のテーマは火山について。火山ができるメカニズム、マグマが噴き出す仕組み、そして日本の火山が今どうなっているのか。テキストの該当ページを参照しながら、テンポよく話が進んでいく。

講義は先生の本をテキストに進められる。テキストは前もって読み込んでおくことがルールだ。今日のテーマは火山について。火山ができるメカニズム、マグマが噴き出す仕組み、そして日本の火山が今どうなっているのか。テキストの該当ページを参照しながら、テンポよく話が進んでいく。

講義は先生の本をテキストに進められる。テキストは前もって読み込んでおくことがルールだ。今日のテーマは火山について。火山ができるメカニズム、マグマが噴き出す仕組み、そして日本の火山が今どうなっているのか。テキストの該当ページを参照しながら、テンポよく話が進んでいく。

講義では、先生がコメント内容を2000年に起った北海道・有珠山の噴火について。別人に見えるテレビの中の自分を、鎌田先生は100点満点で5点だと切り捨てた。なぜな

先生はコメント内容を2000年に起った北海道・有珠山の噴火について。別人に見えるテレビの中の自分を、鎌田先生は100点満点で5点だと切り捨てた。なぜな

火山が噴火するメカニズムはどうなっているのか？
地球科学を通じて学問の本質に迫る

講義の流れ

学生からの多種多様な質問に答えることから始まり、火山と地球科学について多角的に説明、最後はコミュニケーション論でまとめる。専門知識として地球科学を学べるのと同時に、一般教養として生き方や勉強法・読書法、伝わるコミュニケーション術まで身につく。

本物の京大生はわずか5%

強烈なメッセージに込められた意図は？

地球科学で大切なのは

「人間のものさし」で考えないこと

スが絡んでいます。そのため因果律が成り立つかどうかについては、学者の間でも意見が分かれているのです。科学的に結論が出ていない問題なのに、温暖化ガスの削減目標

や排出権取引の仕組みなど、さまざまな枠組みが先に作られてしまった。これを見て、科学者はあつけに取られているのが実情なのだ。

伝えたいことを伝えるために
必要なコミュニケーションとは

講義では、先生がコメント内容を2000年に起った北海道・有珠山の噴火について。別人に見えるテレビの中の自分を、鎌田先生は100点満点で5点だと切り捨てた。なぜな

VOICES 学生の声
of University Students

和田 将さん(左)

経済学部1年
シラバスの「(夏目)漱石は火山学者だった?」という一文に惹かれて受講しました。これからの展開も、とても楽しみです。火山学に加えて、古典や名著を紹介してもらえるのがうれしい。質問コーナーもあり、講義内容はバラエティ豊か。2コマ連続3時間があつという間に過ぎます。

野尻 勢さん(右)

総合人間科学部1年
「おもしろい話が聞ける」という評判を聞いて受講しました。確かに先生の話はおもしろい。しかも教授が一方的に自分の研究を話すスタイルじゃない点が特徴的だと思います。質問コーナーでは、学生としっかりコミュニケーションを取ってくれるのも魅力の一つです。

京都大学

総合人間学部

文学部

教育学部

法学部

経済学部

理学部

医学部

薬学部

工学部

農学部

〔沿革・歴史〕

- 1869年 大阪に舎密局を設置。
- 京都移転を経て、第三高等学校に改称
- 1897年 京都帝国大学創設
- 1897-1919年 法科、医科、文科、工科、理科の5大学を設置。以後、学部に改称
- 1991年 大学院 人間・環境学研究科を設置
- 1992年 総合人間学部を設置
- 2004年 国立大学法人京都大学となる

資料の請求および
お問い合わせ先〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL 075-753-7531 (代表)

〔オープンキャンパス情報〕

8月9日(木)・8月10日(金)

詳細はホームページで
ご確認ください。

▶吉田キャンパス

かまた ひろき
鎌田 浩毅先生

京都大学大学院人間・環境学研究科教授。東京大学理学部地学科卒業。専門は火山学、地球科学、科学コミュニケーション。テレビや講演会を通じて、科学をわかりやすく解説する「科学の伝道師」。講義は教養科目人気ナンバーワンで、毎年数百人が受講。主な著書に「次に来る自然災害」(2012年、PHP新書)、「座右の古典」(2010年、東洋経済新報社)、「一生モノの勉強法」(2009年、東洋経済新報社)、「地球のツボ」(2009年、ちくまプリマー新書)、「地球は火山がつくった」(2004年、岩波ジュニア新書)など多数。

資料請求は簡単! 本紙に掲載した大学(私立大学のみ)の案内資料は、P36のハガキ、または東進のウェブサイトwww.toshin.comから請求できます。